



先日は、前号で『校庭には、「キンモクセイ(金木犀)」も香ってきました。』と書きましたが、その後上陸した台風で、花が散って地面に川のような花の筋ができていました。ところが、負けてはいませんでした。新たにたくさんの花をつけ、職員玄関に入る手前でふわっと香りのカーテンを開けて、玄関に入るような感じです。香りが写真から伝わらないのが残念ですが、木は玄関横と給食室横(歩道寄り)にあります。一度香ってみてください。

図書ボランティアさんの活動



本校には、大きく分けると環境や学級園の整備をお手伝いいただくボランティアと学習をサポートしていただくボランティアの皆さんにお世話になっています。そのおかげで、子どもたちが安心して安全に学ぶことができます。ありがとうございます。

今回は、その中から図書ボランティアの活動を紹介させていただきます。皆さんには、①毎朝子どもたちが登校して、すぐに図書室を利用できるように機器の準備 ②読書意欲、図書館利用意欲を高める掲示の工夫 ③読み聞かせです。上の3つの写真は、1年生への「絵本の読み聞かせ」と5年生への「ストーリーテリング(本の内容を話して聞かせる)」の様子です。聞き入っている様子が分かっていただけたと思います。子どもたちの読書意欲を向上させる取り組みとして大変助かっております。



他のボランティアと比べて特徴的なのは、外部の協力者だけでなく、保護者さんも活動して下さっていることです。ここ数年ですが、保護者さんのボランティア参加が少しずつ減ってきています。いかがでしょう、主に、8時過ぎから9時ごろまで、図書館の環境づくりや子どもへの読み聞かせでお力をお貸しいただけませんでしょうか。まずは、「できることから」で構いません。

子どもたちが、楽しみにしている活動です。お誘い合わせの上、ぜひ学校までお声掛け下さい。

授業改善の一つの方法



算数の時間の様子です。お気づきでしょうか。クラスの人数が少ないですね。実は、本校では、学習する内容によって、1学級に2人の先生が役割を分担して授業する「T-T方式」と1クラスを学び方の違う2つのグループに分けそれぞれに先生がつく「学び方別方式」をとっています。写真は、「学び方別方式」の様子です。事前に実施したテストを参考にして、少しゆっくりで確実に学びを進める「かめ」コースと問題数をこなしていく「うさぎ」コースのどちらかを自分で選択しました。相談して、コースを行き来することもあります。

「うさぎとかめ」の話。それぞれの体力に合わせて目指す頂上に向かってスタートします。休まずゆっくり走り続けた「かめ」とビューンと走っては休憩する「うさぎ」、勝負はつきましたが、2匹とも目指すゴールに到着した話です。写真の子どもたちも、自分の学び方に合ったコースで、「わかる!」「できた!」と声に出しながら着実にゴールを目指しています。(文責  矢田)